

欧州における酪農事情

平成25年4月17日

農畜産業振興機構

調査情報部 矢野 麻未子



※クロアチアが2013年7月に加盟し、EU28カ国となる予定。

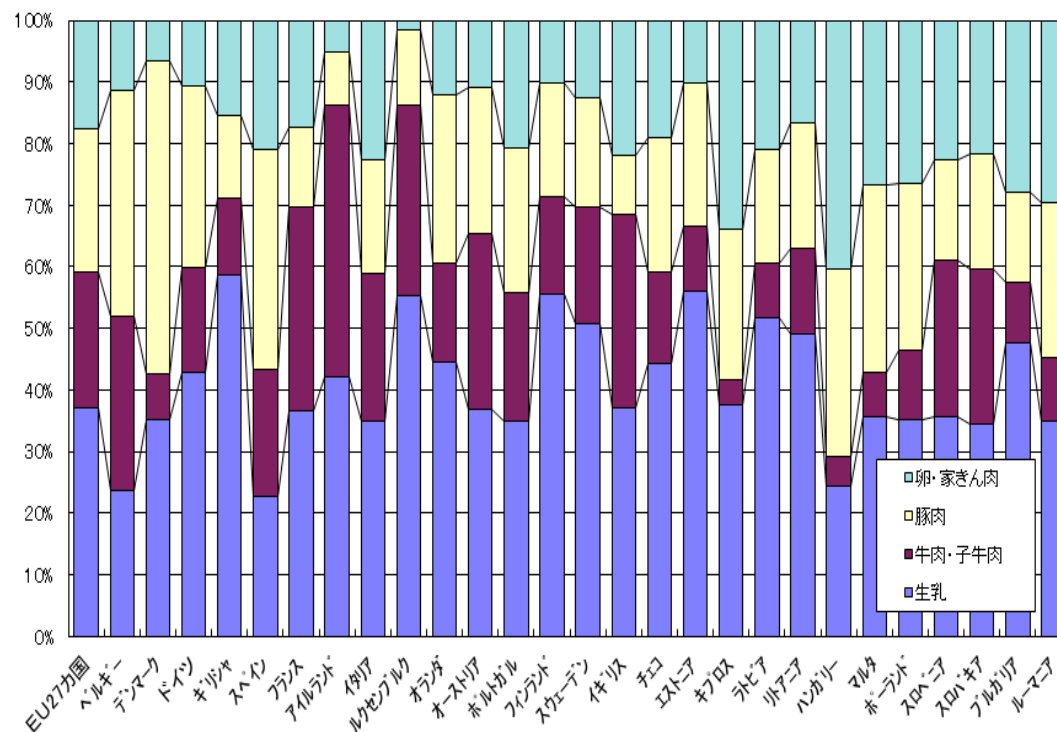
目次

1. EUの酪農概況
2. 2012年及び2013年の動向
3. 2015年生乳クォータ廃止に向けた動向
4. 2013CAP改革

1. EUの酪農概況

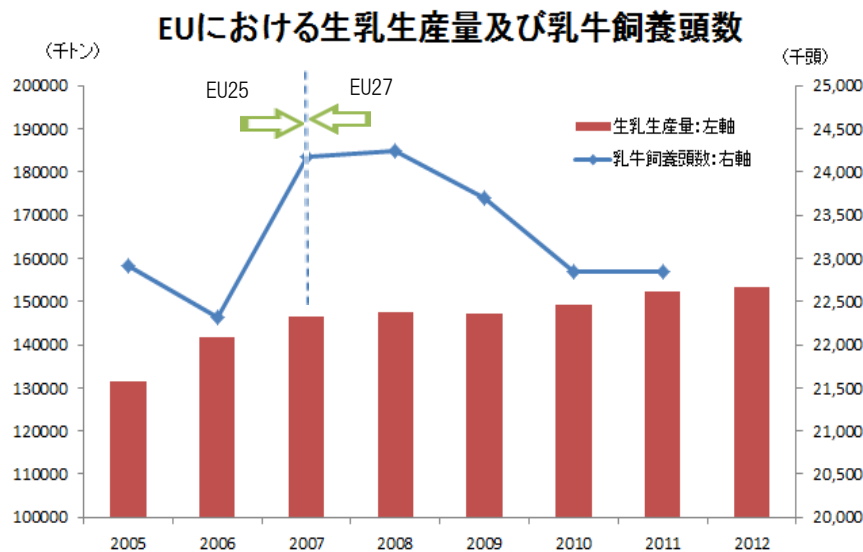
- 多くの加盟国において酪農は最も畜産生産額に占める割合が高く重要な地位を占めている。
- 2010年の生乳生産量は、全世界(約7億2087万トン)の約30%を占める。
- EUは、牛乳・乳製品の自給率が109%の純輸出国である。
- 2010年の世界の乳製品貿易量に占めるEUの割合は、
 バター：21%
 チーズ：47%
 脱脂粉乳：28%

畜産生産額に占める畜種別のシェア(2010年)

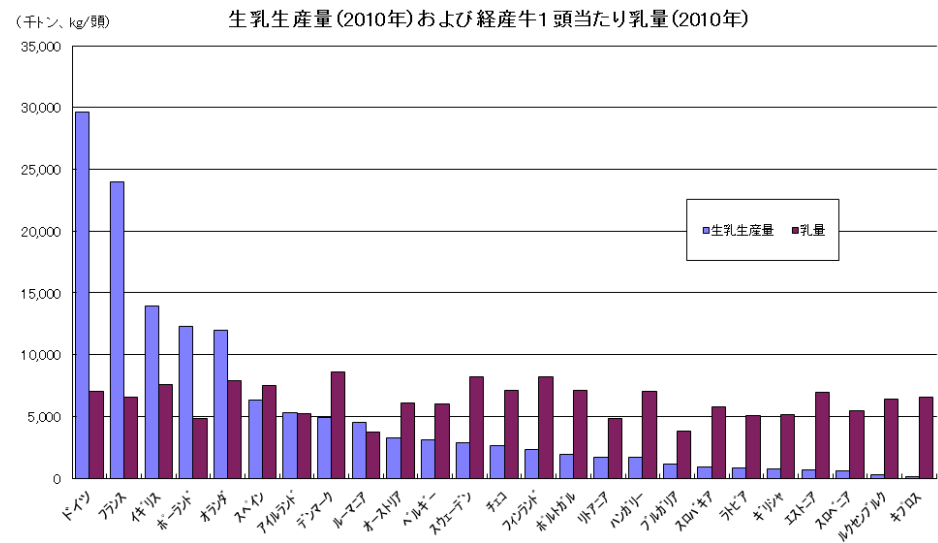


資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2010」

- EUの生乳生産量は、2010年で1億3785万トン。
- 生乳生産量増加の主要要因として、1頭当たりの乳量増加が挙げられる。（2006年；7,140kg → 2011年；7,879kg）
- 主要生産国は、ドイツ、フランス、イギリス、ポーランド、オランダであり、この5カ国でEU全体の生乳生産量の約7割を占める。
- EUにおける酪農部門は、CAP（共通農業政策）の下に進められており、単一共通市場によりEU域内の流通は無関税である。



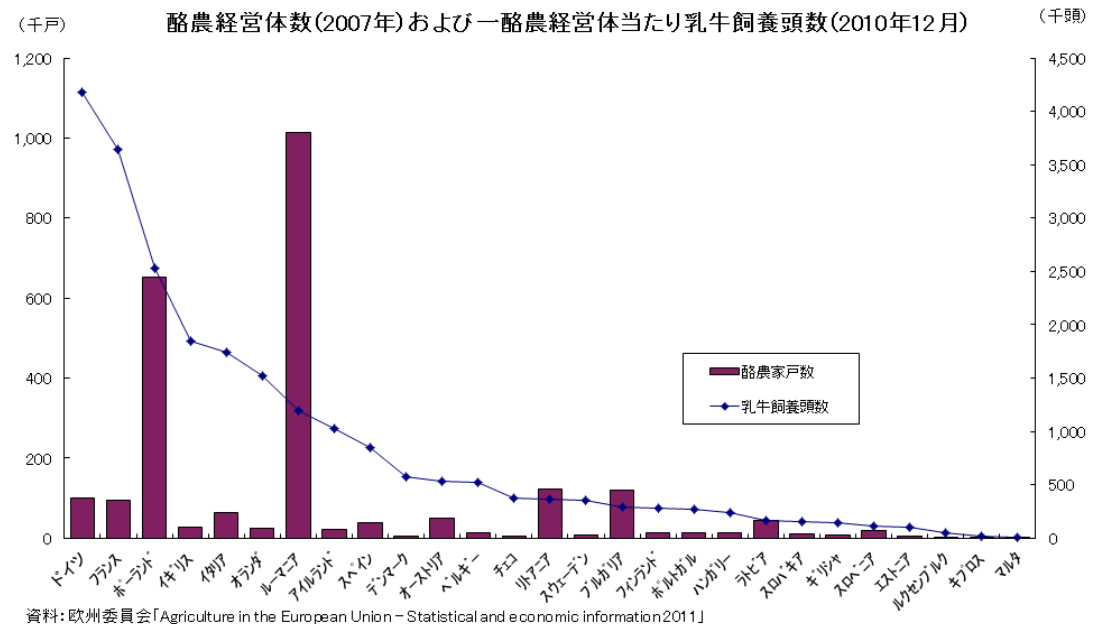
資料：乳牛飼養頭数；欧州委員会
生乳生産量；ZMB



資料：欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2011」

- EUの酪農経営は、年々規模拡大化にあるが、加盟国間における1戸当たり飼養規模は大きく異なる。
- EUの平均飼養頭数は、酪農専業農家で33頭、兼業含めると10頭。

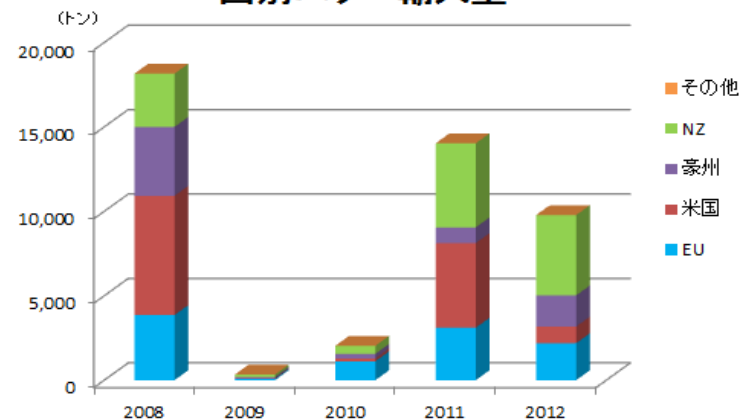
- 酪農専業農家で、最も規模が大きいのは、英国の120頭、次いでデンマークが119頭となっている。
- 一方、2007年に加盟したルーマニアは6頭、ブルガリアは12頭となっており、加盟国間の差が大きい。



EUIにおける酪農市場状況(2008-2013年)							
	単位	2008	2009	2010	2011 ¹⁾	2012 ²⁾	2013 ³⁾
乳牛飼養頭数	千頭	24,240	23,566	23,122	22,843	22,600	22,400
生乳生産量	千トン	148,534	147,620	148,565	150,000	151,000	151,500
生乳出荷量	千トン	135,054	134,632	136,543	139,474	140,640	141,400
うち飲用乳	千トン	32,406	32,478	32,639	32,754	33,000	33,200
発酵製品	千トン	9,008	9,326	9,449	9,465	9,500	9,530
バター							
生産量	千トン	2,100	2,050	2,010	2,080	2,090	2,090
消費量	千トン	1,968	1,984	1,974	1,966	1,990	1,995
チーズ							
生産量	千トン	9,339	9,333	9,480	9,545	9,685	9,810
消費量	千トン	8,864	8,869	8,891	8,931	9,080	9,090
脱脂粉乳							
生産量	千トン	1,040	1,160	1,080	1,220	1,220	1,200
消費量	千トン	775	800	800	810	810	740
全粉乳							
生産量	千トン	835	735	755	733	700	670
コンデンスミルク	千トン	1,164	1,137	1,140	1,130	1,170	1,170
カゼイン用脱脂粉乳	千トン	4,600	3,800	4,400	4,900	5,100	5,000
人口	百万人	498	500	501	502	504	505
資料:ZMB							
注1: 1)は暫定値、2)は推計値、3)予測値である。							
注2: チーズは、牛以外の原料によるチーズも含む。							

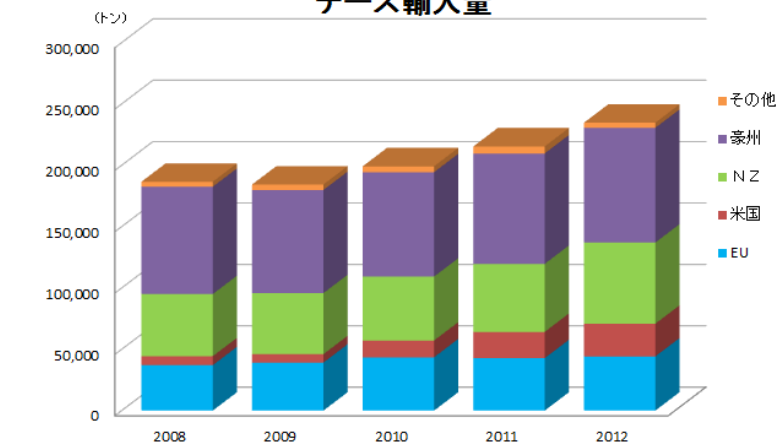
日本におけるEU産乳製品の輸入量

国別バター輸入量



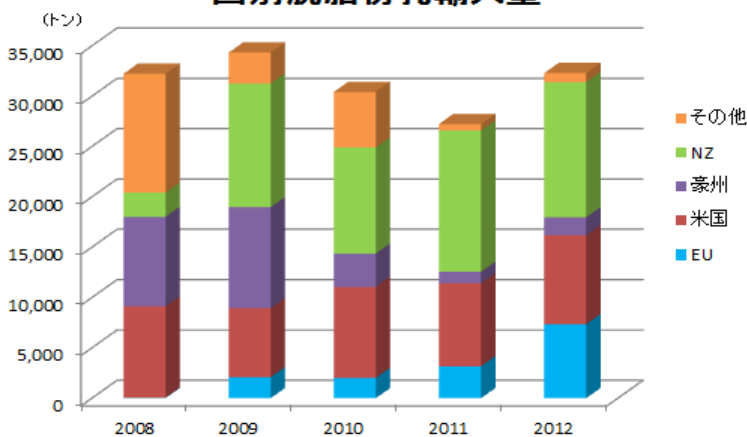
資料:財務省貿易統計

チーズ輸入量



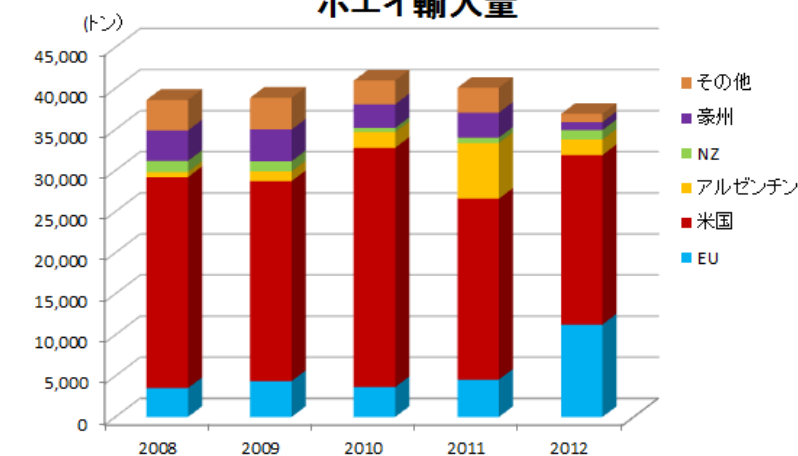
資料:財務省貿易統計

国別脱脂粉乳輸入量



資料:財務省貿易統計

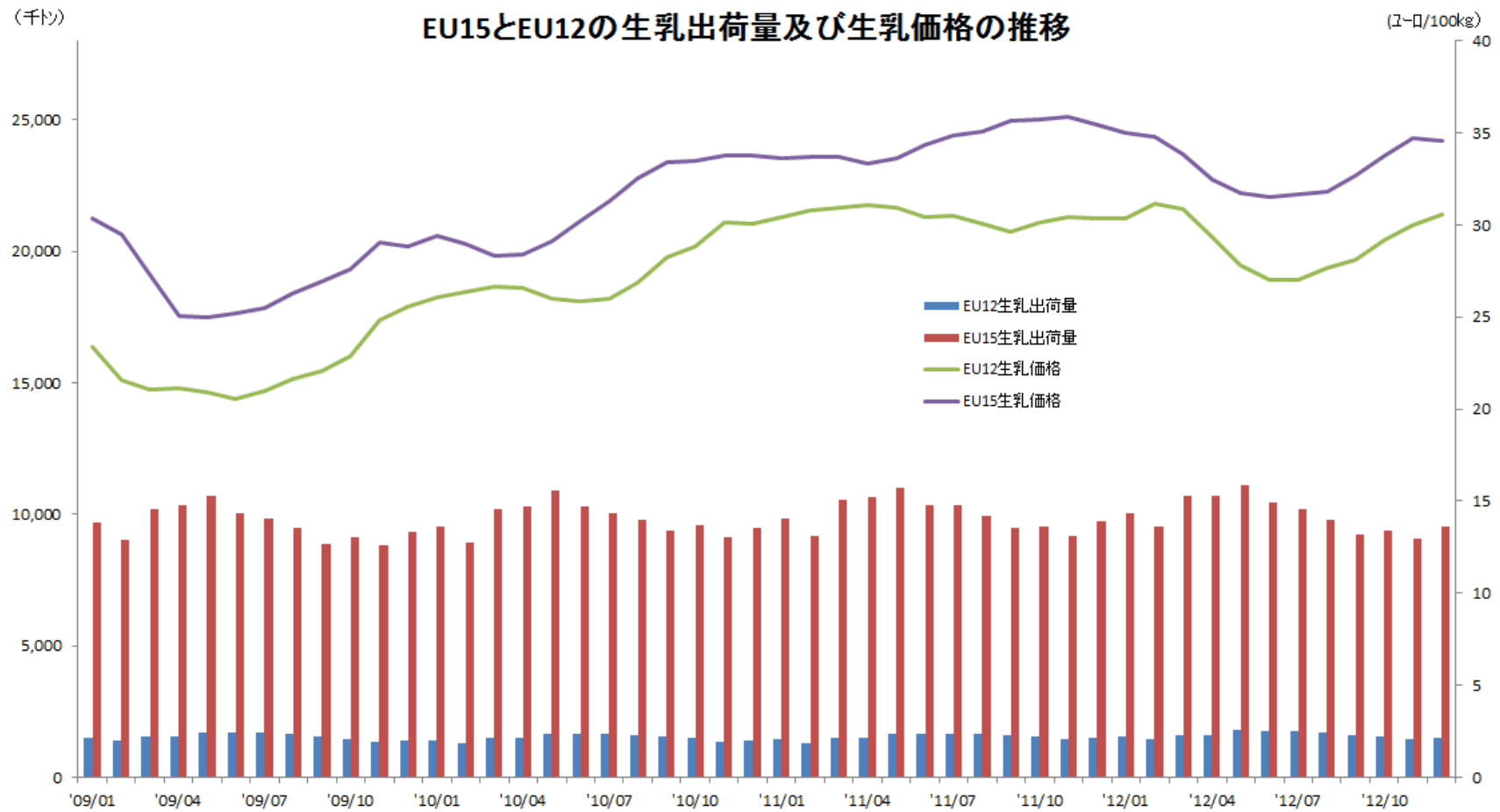
ホエイ輸入量



資料:財務省貿易統計

- 3月25日に開催された日EU首脳会談において、日EU間の経済連携/自由貿易に関する協定の交渉を開始することが正式合意。⑦

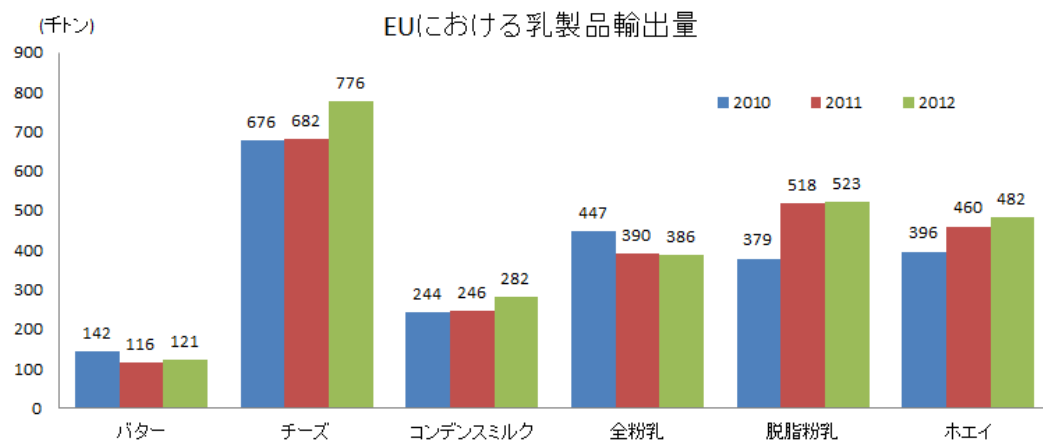
2. 2012年及び2013年の動向



資料: 欧州委員会

(1) 2012年の動き

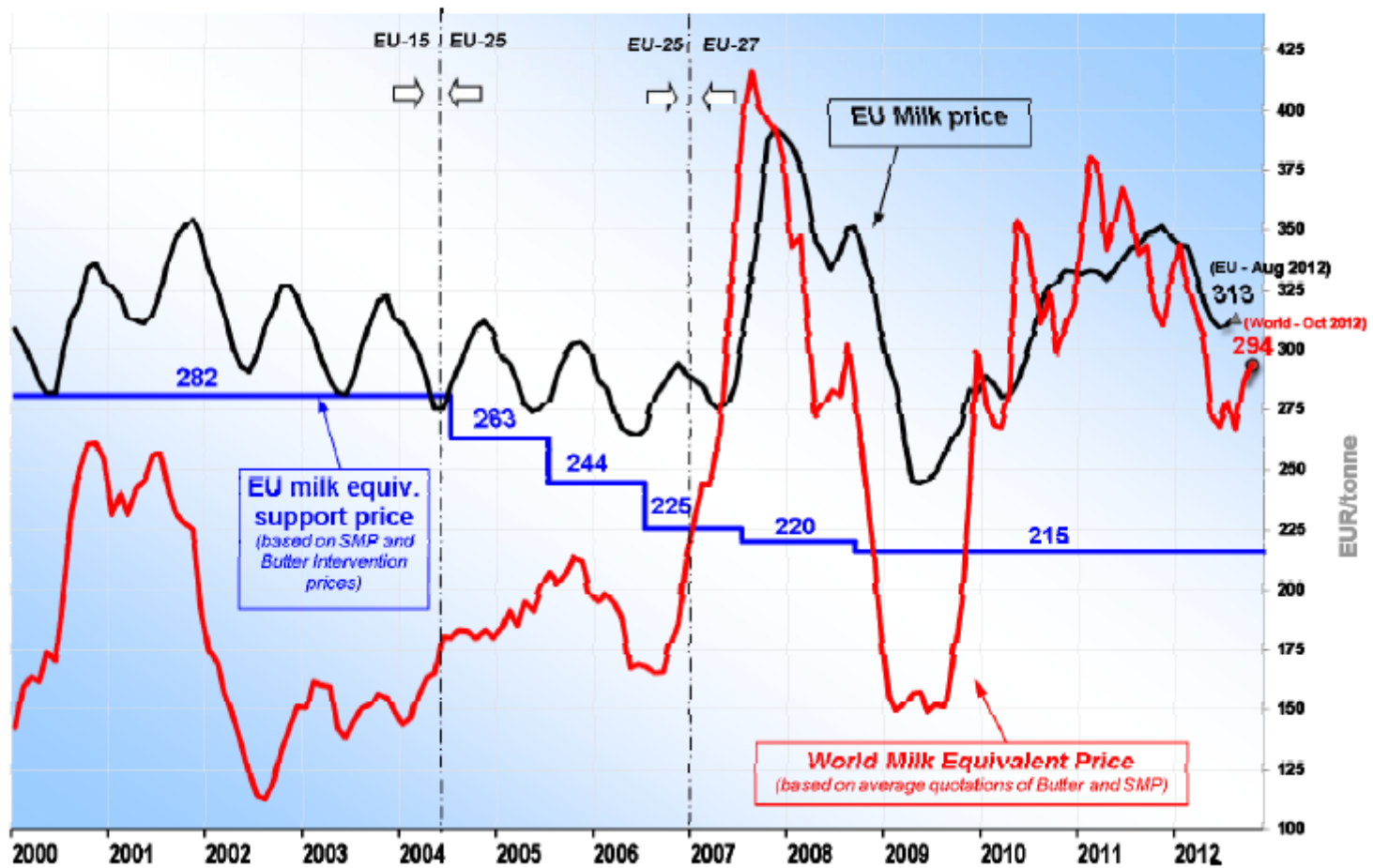
- 2012年は、春先の地中海沿岸地域の干ばつの被害、また、夏期及び初秋における英国及びアイルランドの多雨による放牧環境の悪化から生乳生産は減少し乳価は上昇基調で推移した。
- 国際的な飼料穀物の価格上昇は、EUの生乳生産にも影響を及ぼし、たんぱく源をダイズ粕から代替品であるなたね油粕、ひまわり油粕等へと移行する生産者が増加した。



資料:ZMB
注:2012年は暫定値

- その一方で、ユーロ安に支えられ、EU域外の輸出は好調となり、中でもチーズは、過去最大の輸出量を記録した。

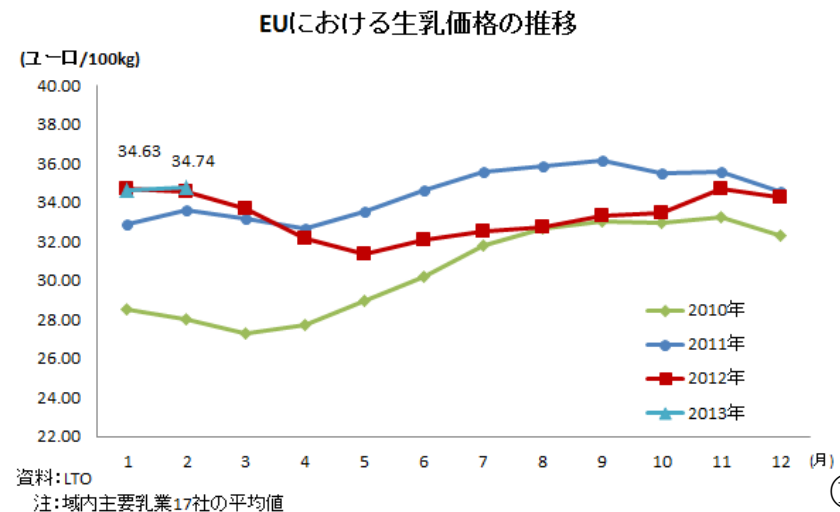
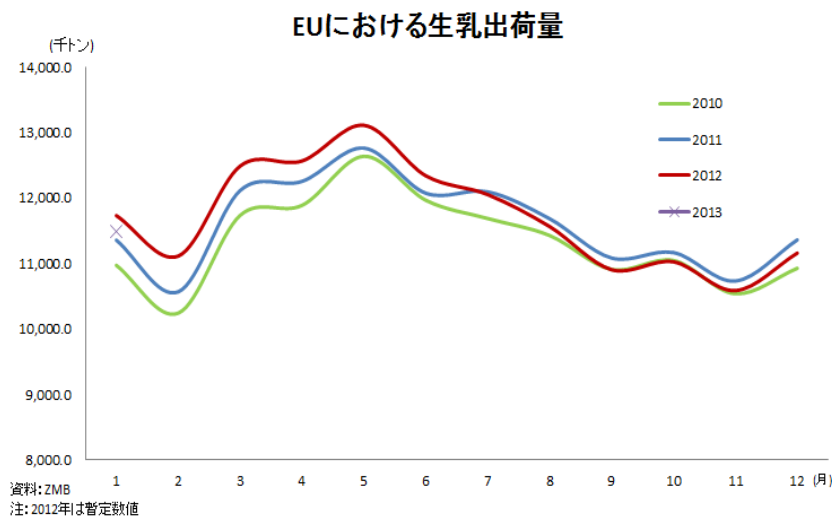
生乳価格の推移



資料：欧州委員会

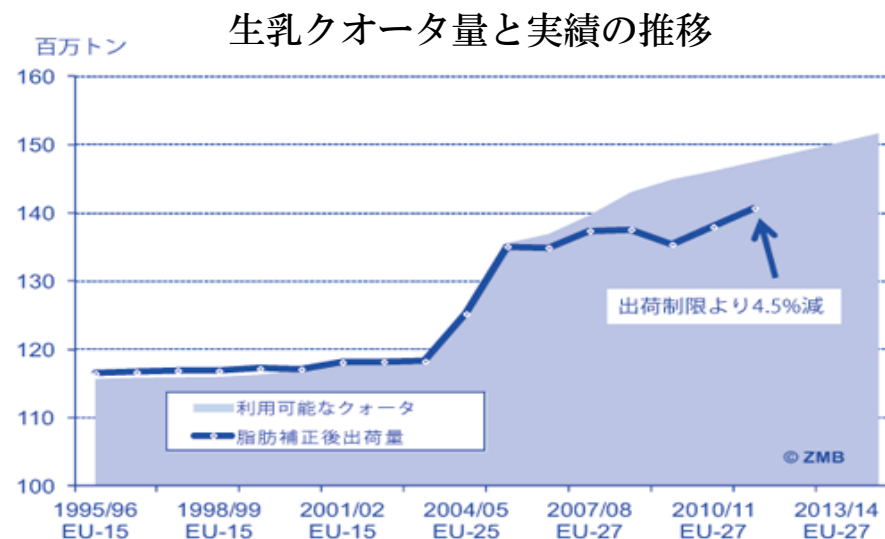
(2) 2013年の見通し

- 生乳生産量は、2012年7月以降、前年を下回って推移。
- 現在、スペインでの記録的な大雨及びEU北部における低温により、今後も生乳生産の大幅な増加は見込めないとの予測である。
- 生乳価格は、EU域内の穀物価格高騰による生産コスト上昇に加え、米国及びNZにおける生乳生産の抑制が、国際市場価格を押し上げていることから、引き続き高水準で推移。
- 輸出は、域内供給量の低下及びユーロ高による国際競争力低下により、前年より減少との見通し。



3. 生乳クォータの廃止

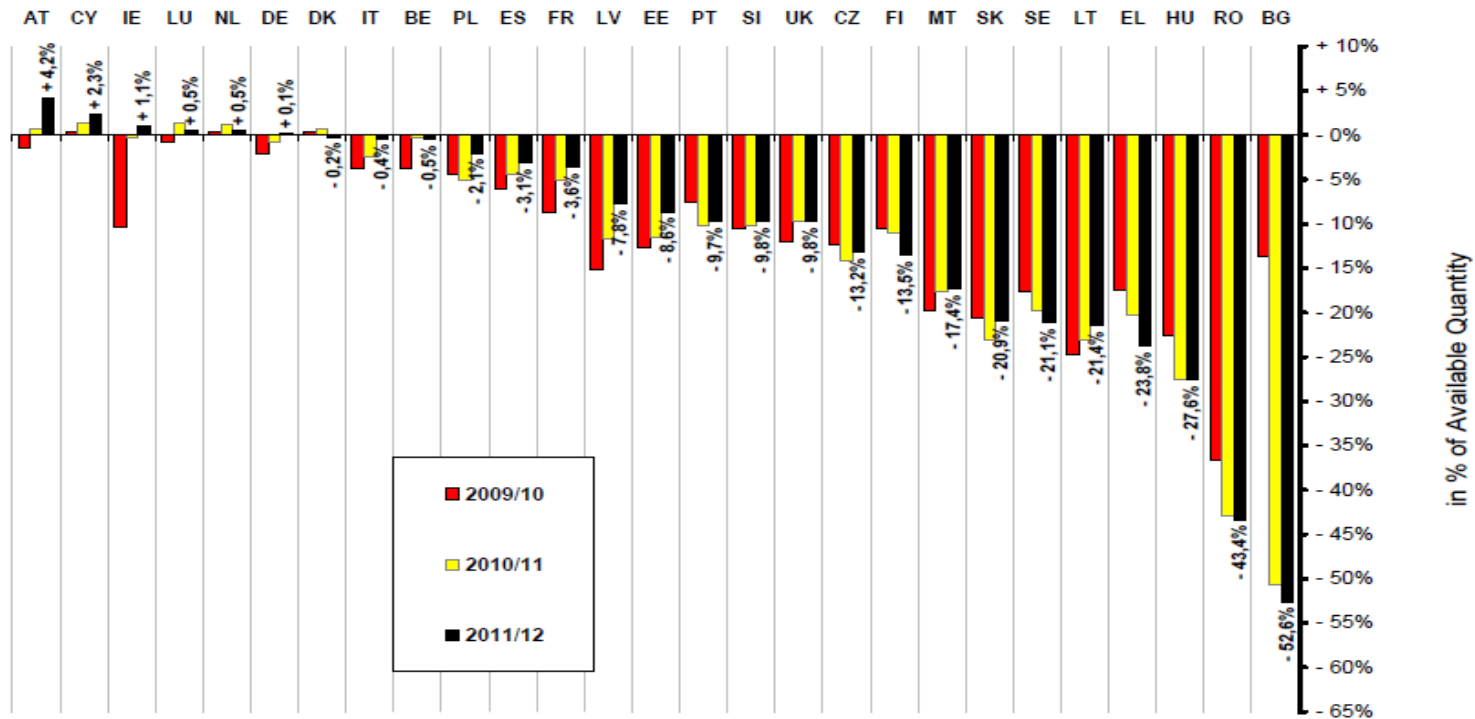
- EUでは、生乳生産量を制限するため、1984年に国別に生乳の生産枠（クォータ）を定め、この割当数量を超過した加盟国に対し課徴金を課す制度を創設した。
- 2008年のヘルスチェックにおいて、市場志向性を重視し、より自由な生乳生産を図ることを目的に、生乳クォータ制度を2015年3月31日をもって廃止することを決定。
- 制度の廃止に向けたいわゆる「ソフトランディング（軟着陸）」の方法として、生乳クォータを毎年1%ずつ引き上げていき、需給に急激な変化を生じさせないようにした。



(1) 欧州委員会による予測

- 生乳クォータが施行されている現在でも、クォータ量を超過する国は限定的。廃止の場合でも影響は限られるとの見方。

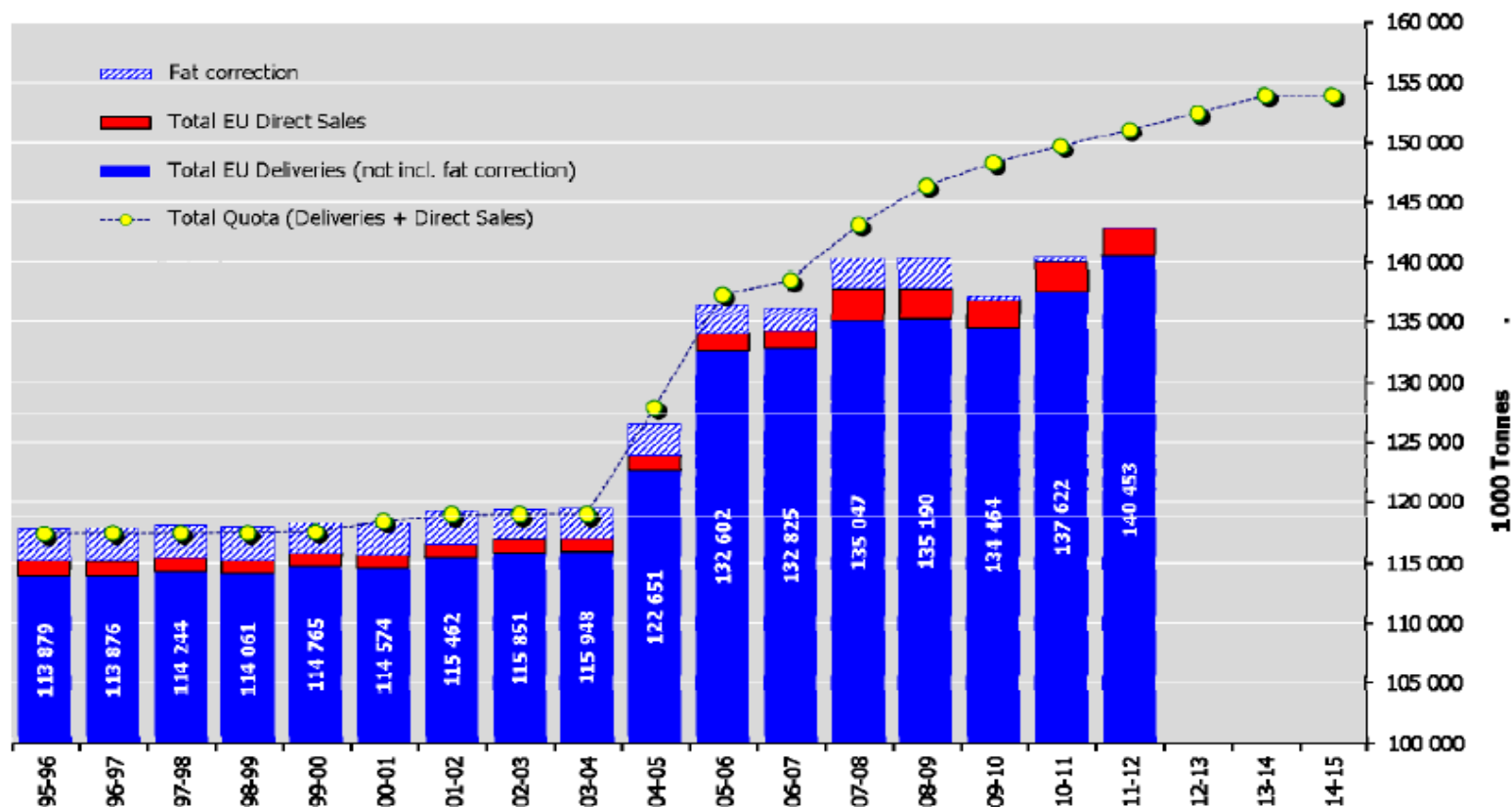
加盟国別生乳クォータ利用率



資料：欧州委員会「Report from the commission and the European parliament and the Council – Evolution of the market situation and the consequent conditions for smoothly phasing – out the milk quota system – second ‘soft landing’ report -」 2012.10

- 生産量は2015年まで増加するが、生乳クォータ量に達せず。
- その後、緩やかに増加し、2020年に現在のクォータ量に達する見込み。

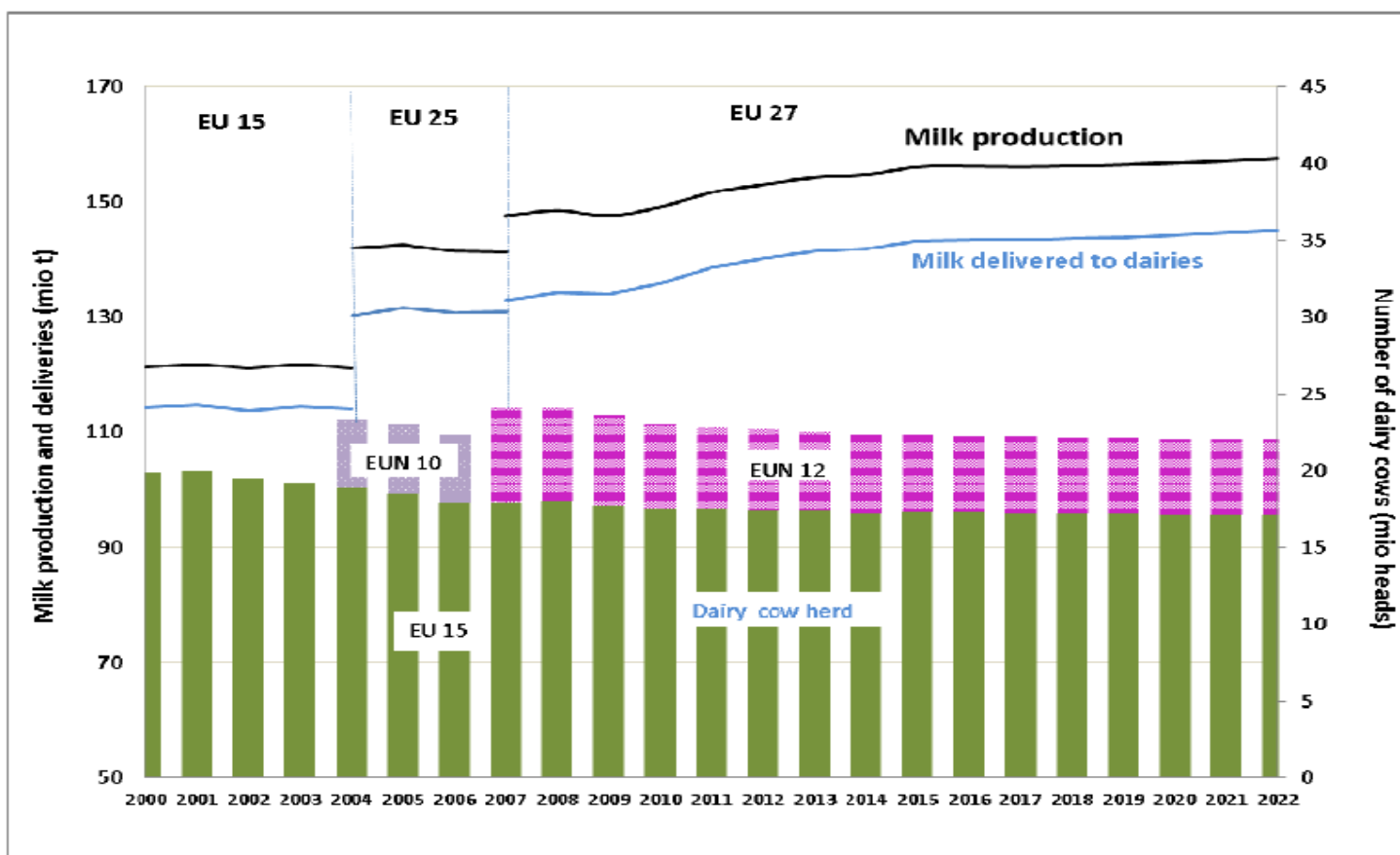
生乳クォータ達成状況



資料：欧州委員会「Report from the commission and the European parliament and the Council – Evolution of the market situation and the consequent conditions for smoothly phasing – out the milk quota system – second ‘soft landing’ report -」 2012.10

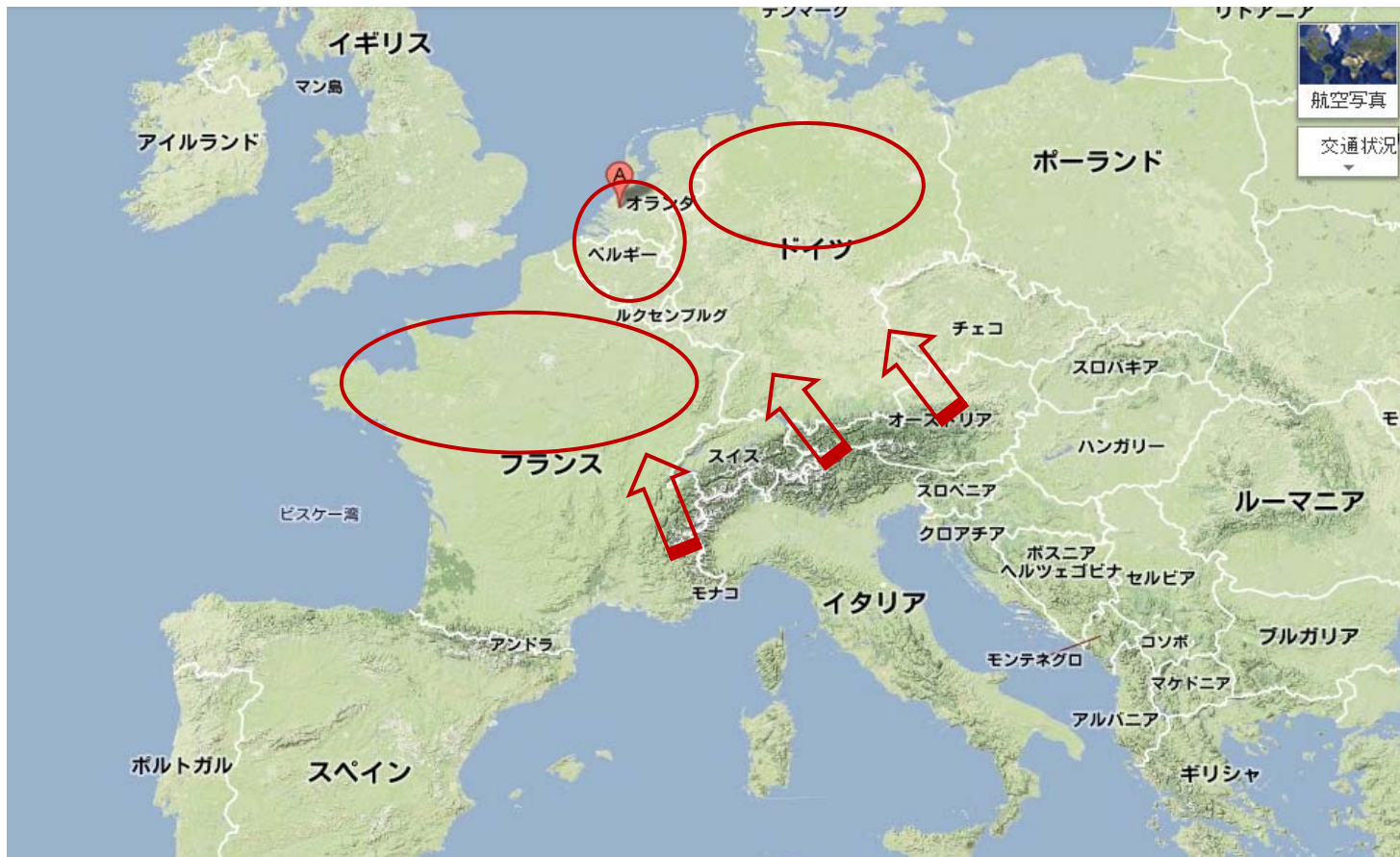
- また、生産と価格は変動を繰り返すものの、2020年には市場原理により安定。

2022年までの生乳出荷量の推移



資料：欧州委員会「Report from the commission and the European parliament and the Council – Evolution of the market situation and the consequent conditions for smoothly phasing – out the milk quota system – second ‘soft landing’ report -」 2012.10

- 生乳生産地は、効率的な大規模経営が可能な地域（フランス北西部、オランダ、ドイツ北西部など）に集中化する可能性あり。



資料：Google map

(2) EUにおける主要乳業メーカーの動向

順位	昨年の順位	メーカー名	国名	売上高(10億米ドル)		生乳利用量 (10億リットル)
					前年比(%)	
1	1	Nestle	スイス	25.9	92.5	14.9
2	2	Danone	フランス	19.5	118.9	8.2
3	4	Lactalis	フランス	18.8	156.7	15
4	3	Fonterra	ニュージーランド	15.7	129.8	21.6
5	5	Friesland Campina	オランダ	13.4	114.5	10.1
6	7	Dairy Farmers of America	米国	13	132.7	17.1
7	6	Dean Foods	米国	11.7	107.3	12.1
8	8	Arla Foods	デンマーク/スウェーデン	10.3	113.2	12
9	9	Kraft Foods	米国	7.7	110.0	7.8
10	12	明治	日本	7.4	134.5	-
11	10	Unilever	オランダ/英国	7.2	107.5	-
12	11	Saputo	カナダ	6.9	121.1	6.3
13	13	DMK	ドイツ	6.4	120.8	6.9
14	14	Sodiaal	フランス	6.1	115.1	4.1
15	19	Yili	中国	5.8	134.9	4
16	18	Mengniu	中国	5.8	128.9	4.1
17	17	Bongrain	フランス	5.5	117.0	3.6
18	-	Muller	ドイツ	4.6	NA	4.4
19	20	Schreiber Foods	米国	4.5	112.5	-
20	-	Land O'Lakes	米国	4.3	NA	5.9

資料: Rabobank

注: 売上高は、2011年の売上高を基準とし、2012年1月～6月15日までの合併・買収を加味したものの。

フランス及びハンガリーにおける乳製品別EU域内の輸出入量													
フランス							ハンガリー						
(単位:千トン)							(単位:千トン)						
	2005	2006	2007	2008	2009	2010		2005	2006	2007	2008	2009	2010
生鮮乳製品(クリームを除く)							生鮮乳製品(クリームを除く)						
生産量	6,220.68	6,167.39	6,250.07	6,332.15	6,139.52		生産量	999.18	1,029.44	909.11	791.29	802.33	
輸入量	389.54	332.68	337.06	322.27	370.56	375.96	輸入量	78.23	88.33	150.22	126.96	172.00	177.32
うちEU	385.49	329.17	332.40	316.84	364.00	369.33	うちEU	78.11	86.51	150.11	126.85	171.96	177.30
輸出量	664.81	692.64	805.52	793.90	726.13	683.30	輸出量	14.90	27.34	36.02	44.83	60.81	63.57
うちEU	636.52	661.31	762.08	756.26	691.15	643.85	うちEU	8.12	19.86	33.76	43.33	59.06	62.47
飲用乳							飲用乳						
生産量	4,546.74	4,452.53	4,493.19	4,469.59	4,261.89		生産量	851.21	858.41	745.51	646.39	656.23	
輸入量	241.87	261.37	246.38	245.23	309.25	318.37	輸入量	50.76	53.98	105.40	88.72	133.11	138.25
うちEU	239.55	259.79	243.93	241.83	304.33	313.47	うちEU	50.76	53.98	105.40	88.72	133.11	138.25
輸出量	391.47	442.63	508.53	453.53	384.16	315.89	輸出量	13.73	21.12	13.76	24.06	44.45	45.64
うちEU	365.38	412.32	467.31	418.26	351.57	279.61	うちEU	7.56	14.02	11.70	22.77	42.76	44.81
脱脂粉乳							脱脂粉乳						
生産量	224.63	213.36	198.26	233.33	250.77		生産量	1.10	0.04	1.27			
輸入量	46.62	43.75	36.52	32.89	29.86	29.59	輸入量	0.33	0.74	0.91	0.32	0.22	0.16
うちEU	46.42	41.11	32.51	28.72	25.61	28.14	うちEU	0.33	0.74	0.91	0.32	0.22	0.16
輸出量	81.48	92.16	100.73	142.77	140.34	209.22	輸出量	0.64	0.02	0.01	0.00	0.03	0.03
うちEU	66.03	83.88	83.80	102.71	104.11	138.66	うちEU	0.55	0.02	0.01	0.00	0.03	0.03
バター							バター						
生産量	426.10	403.52	410.72	437.74	415.09		生産量	6.75	2.83	3.58	4.42	6.60	
輸入量	142.60	166.51	163.52	143.41	148.63		輸入量	3.44	4.81	4.20	3.88	2.04	1.86
うちEU	127.29	150.75	148.10	130.75	139.47	158.50	うちEU	3.42	4.81	4.20	3.88	2.04	1.86
輸出量	84.28	67.46	66.51	70.84	76.62	85.11	輸出量	0.23	0.12	0.67	0.66	0.70	0.71
うちEU	48.59	44.68	43.85	50.19	53.22	57.45	うちEU	0.18	0.11	0.66	0.54	0.68	0.69
チーズ							チーズ						
生産量	1,862.52	1,881.18	1,938.99	1,946.32	1,917.71		生産量	79.19	73.29	73.14	75.47	75.83	
輸入量	204.60	212.49	218.88	228.51	259.24	244.72	輸入量	19.06	27.72	32.21	29.30	29.73	36.65
うちEU	197.15	204.68	212.22	221.00	246.07	233.79	うちEU	18.99	27.20	32.21	29.30	29.73	36.65
輸出量	504.43	522.39	543.95	537.12	534.66	580.34	輸出量	16.69	12.82	9.24	8.59	11.52	12.14
うちEU	449.41	464.87	480.17	476.73	475.60	508.95	うちEU	2.00	1.95	2.17	3.50	5.83	5.35

資料: Eurostat (取得日: 2013.04.04)

・ Danone : フランス (民間)

概要	北米、ラテンアメリカ、西欧、中欧、アジア大西洋、アフリカ、中東に168生産工場を保有
製品ブランド	Danone、Activia、Essensis、Evian、Volvic、Aqua、Gallia、Nutrica、Fortimel、FortiCare、Infatrini
近年の動向	EU域外市場で大きく販売を増加させるものの、EUの金融危機等による不景気で域内の販売が減少。EUにおいて、2013年2月に900名の解雇を決定。



・ Lactalis : フランス (民間)

概要	世界に150もの拠点を所有し、販売量のうち60%をEU(うちフランスは25%)、北米に16%、残り24%をその他の地域に販売。
製品ブランド	Sorrento、Societe、Bridel、President、Rachel's Organic、Valmont
近年の動向	2011年にイタリアのParamalat 及びスウェーデンのSkanemejerierと合併。これにより、両国に大きく市場が拡大し販売も大幅に増加。



・ Friesland Campina: オランダ（組合系列）

概要	オランダ、ドイツ及びベルギーに19,487名の生産者が所属し、世界で最も大きな酪農組合。28か国に事務所を保有し、100カ国以上に販売。主要市場は、欧州、アジア及びアフリカ。一般乳製品の外、特殊な仕様や一次加工品など栄養成分原料、乳幼児補助食品が特異分野。
製品ブランド	Frische Vlag、Chocomel、Fristi、Dutch Lady、Appelsientje、Milner、Campina、Landliebe、Optiwell、Mona
近年の動向	2012年、フィリピンのAlaska Milk Corporationを吸収合併。これにより近年乳製品の需要が大幅に増加しているフィリピン市場に参入に成功。2013年9月にハンガリーの加工工場を一部閉鎖して集約化。



Brands

Consumer brands



Professional brands



Ingredients



・ Arla Foods : デンマーク ・ スウェーデン (組合系列)

概要	12か国に30の事務所を保有。主要市場は、デンマーク、スウェーデン、英国、フィンランド、ドイツ及びオランダ
製品ブランド	Arla、Lurpak、Castello
近年の動向	2012年10月1日にドイツGerman Milch-Union Hocheifel 及び英国British Milk Linkと合併し、EU域内の市場拡大を図るとともに、2012年中国の大手乳業メーカーであるMegniu Dairy Company Ltd及び食品及び飲料の企業であるCOFCO Corporationと協力協定を締結し、中国へ本格的な進出を図った。

Milk & Cream



Yoghurt



Cheese



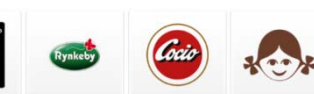
Butter and spreads



Milk powder



Other beverages



DMK : ドイツ (組合系列)

概要	2012年、Nordmilch eG、Humana Milchunion eG及びMolkereigenossenschaft Bad Bibra eGの合併により設立。
製品ブランド	MILAM、Ravensberger、Osteland
近年の動向	この合併により、EUで最大の市場であるドイツ国内市場の占有を図るとともに、国外への進出を図るためオランダ粉乳会社の筆頭株主となる。



・ Sodiaal : フランス (組合系列)

概要	フランスの最大酪農組合、12,600名の生産者が所属。2500もの乳製品を50の工場で製造。
製品ブランド	Yoplait、Candia、entre Mont、Monts & Terroirs、Beuralia、Nutribio、Euroserum、CFR、Regilait
近年の動向	2012年、中国市場進出のため中国の乳幼児用補助食品企業Synutraと協力協定を締結し、フランスに粉乳加工場を設立、2015年より稼働予定。

SODIAAL



EUにおける主要乳業メーカーの動向			
1. Danone: フランス		4. Arla Foods: デンマーク及びスウェーデン(組合系列)	
概要	北米、ラテンアメリカ、西欧、中欧、アジア大西洋、アフリカ、中東に168生産工場を保有	概要	12か国に30の事務所を保有。主要市場は、デンマーク、スウェーデン、英国、フィンランド、ドイツ及びオランダ
製品ブランド	Danone、Activia、Essensis、Evian、Volvic、Aqua、Gallia、Nutrica、Fortimel、FortiCare、Infatrini	製品ブランド	Arla、Lurpak、Castello
近年の動向	EU域外市場で大きく販売を増加させるものの、EUの金融危機等による不景気で域内の販売が減少。EUにおいて、2013年2月に900名の解雇を決定。	近年の動向	2012年10月1日にドイツGerman Milch-Union Hocheifel 及び英国British Milk Linkと合併し、EU域内の市場拡大を図るとともに、2012年中国の大手乳業メーカーであるMegniu Dairy Company Ltd及び食品及び飲料の企業であるCOFCO Corporationと協力協定を締結し、中国へ本格的な進出を図った。
2. Lactalis: フランス		5. DMK: ドイツ	
概要	世界に150もの拠点を所有し、販売量のうち60%をEU(うちフランスは25%)、北米に16%、残り24%をその他の地域に販売。	概要	2012年、Nordmilch eG、Humana Milchunion eG及びMolkereigenossenschaft Bad Bibra eGの合併により設立。
製品ブランド	Sorrento、Societe、Bridel、President、Rachel's Organic、Valmont	製品ブランド	MILAM、Ravensberger、Osteland
近年の動向	2011年にイタリアのParamalat 及びスウェーデンのSkanevejierierと合併。これにより、両国に大きく市場が拡大し販売も大幅に増加。	近年の動向	この合併により、EUで最大の市場であるドイツ国内市場の占有を図るとともに、国外への進出を図るためオランダ粉乳会社の筆頭株主となる。
3. Friesland Campina: オランダ(組合系列)		6. Sodiaal: フランス	
概要	オランダ、ドイツ及びベルギーに19,487名の生産者が所属し、世界で最も大きな酪農組合。28か国に事務所を保有し、100か国以上に販売。主要市場は、欧州、アジア及びアフリカ。一般乳製品の他、特殊な仕様や一次加工品など栄養成分原料、乳幼児補助食品が特異分野。	概要	フランスの最大酪農組合、12,600名の生産者が所属。2500もの乳製品を50の工場で製造。
製品ブランド	Friesche Vlag、Chocomel、Fristi、Ductch Lady、Appelsientje、Milner、Campina、Landliebe、Optiwell、Mona	製品ブランド	Yoplait、Candia、entre Mont、Monts & Terroirs、Beuralia、Nutribio、Euroserum、CFR、Regilait
近年の動向	2012年、フィリピンのAlaska Milk Corporationを吸収合併。これにより近年乳製品の需要が大幅に増加しているフィリピン市場に参入に成功。2013年9月にハンガリーの加工工場を一部閉鎖して集約化。	近年の動向	2012年、中国市場進出のため中国の乳幼児用補助食品企業Synutraと協力協定を締結し、フランスに粉乳加工工場を設立。

・製品の高付加価値化

- ① PDO（保護原産地呼称）及びPGI（保護地理的表示）取得
- ② 機能性食品の開発
- ③ 乳幼児用粉乳等補助食品の開発



Asiago cheese



LGG菌入りラクトースフリーのヨーグルト



脂肪分25%カットのバター



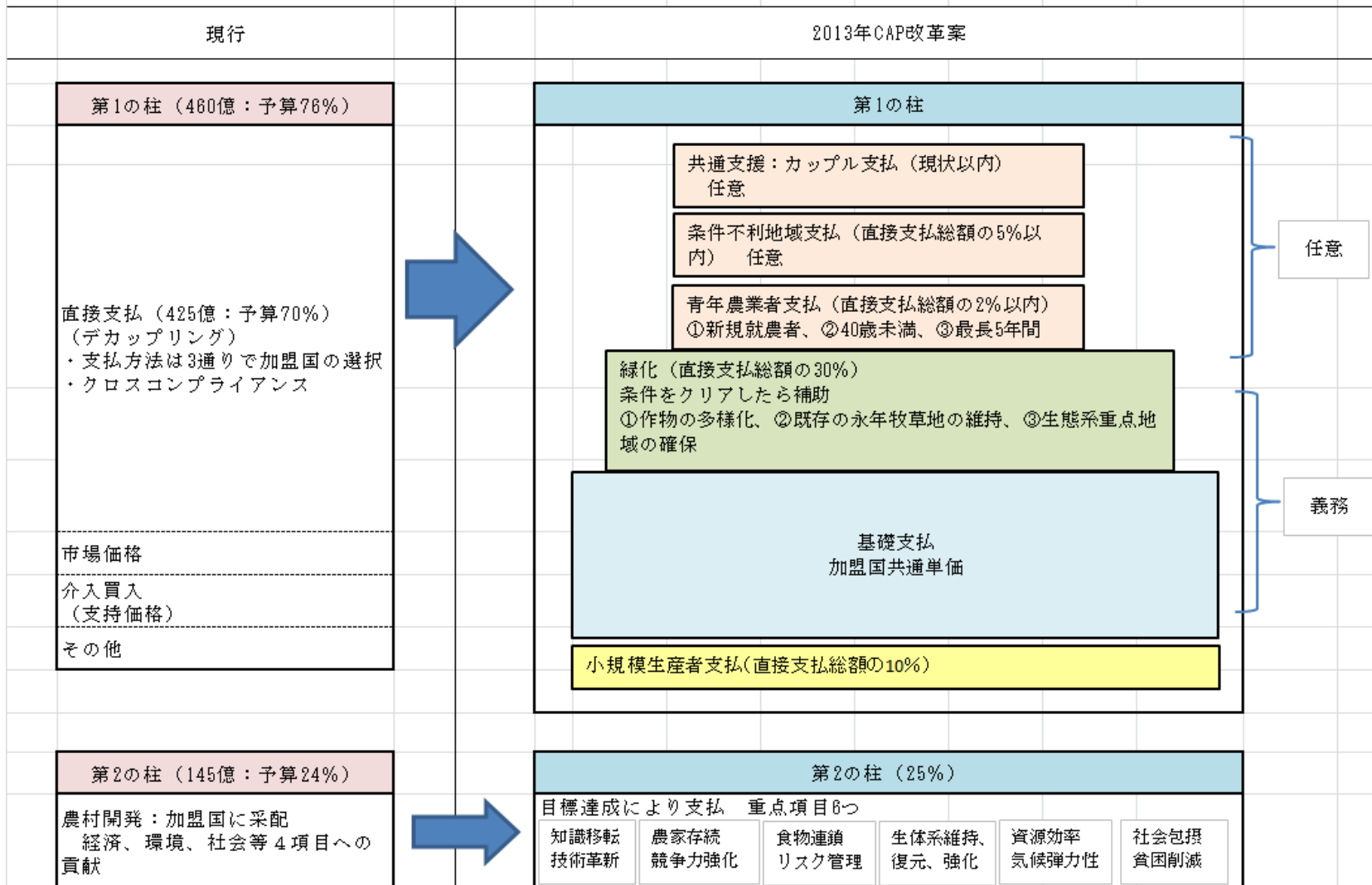
牛乳に含まれる成分のうち機能性を有しているものとして抽出し食品等への添加物製品

- ・カゼインなど乳タンパク質
- ・乳ペプチド
- ・乳脂質
- ・ラクトースなど乳炭水化物
- ・乳カルシウムなどのミネラル
- ・乳由来のビタミン 等

4. 2013年CAP改革の動向

- 現在、2013年CAP改革（Common Agricultural Policy：共通農業政策）が検討されている。主な焦点は、直接支払に含まれる以下の項目である。
 - ①「greening（緑化）」：更なる環境への配慮を目的として、直接支払の受給条件として義務化。
 - ②「単一面積支払い」の促進：同国内における補助率格差の是正
 - ③受給額上限の引き下げ
 - ④受給者の選別：主業的農業生産者、若手農業生産者、小規模生産者の区別

2013年CAP改革案



ご静聴ありがとうございました。

